

制度研島根大会特集号

“子ども発、子ども行き”
～あたりまえの子ども期をどの子にも～



学校現場へ迫る社会的な問題が子どもたちの学びにどのような影響を及ぼすおそれがあるのか。今年の大会でもこれを見極め、誰もが「明日も学校へ行こう」という気持ちになるヒントがたくさんありました。私たち学校事務職員がどのようなアプローチで見出し、取り組みにつなげ、子どもたちの成長や可能性を、教職員やあらゆる人と共有を深める手助けとなれば幸いです。

記念講演

勝野正章さん(東京大学)

「子どもたちが楽しく学び、
教職員が生き生きと働ける学校づくり」



分科会 報告

1. 子どもの権利と就・修学保障
2. 学校のお金と学校事務職員
3. 安心安全な学校環境づくり
4. 学校づくりをみんなの手で
5. 学校の今と学校事務職員制度

分科会レポートより

- 保護者負担軽減に向けて
- 使いやすい、直しやすいものがいい

テーマ別学習会 報告

- A. 地域からエネルギー問題を考える
- B. 子どもと一緒に進める学びの環境づくり
～ あの時、今、これから ～

注文はこちらへ

- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
(「制度研」で検索できます)
- E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp
- 〒194-0045
東京都町田市南成瀬4-13-10
植松直人 方
TEL 090-9675-1067 FAX 042-728-1616

2019年12月発行
A4判 56ページ
500円 (送料90円)
編集・発行 全国学校事務職員制度研究会

会誌とレポート集セット いかがですか

143号と大会レポート集セット
送料無料で1,500円

